

1958年
考察
反戦・核軍縮の
ための



九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.351

2020(令和2)年11月23日(月)発行

ピースマーク

微力ですが
無効はない

「はらまち九条の会」設立から15周年

○本会が誕生したのは2005(平成17)年12月7日ですから、今年で設立15周年を迎えます。大震災や原発事故を乗り越えて、400名の会員の皆さまとともに活動を続けてきた15年間を振り返り、会員や事務局員にひとことを綴っていただきました。

「九条の会」が安倍改憲を阻止

原町区石神 金子正子さん

「はらまち九条の会」15周年おめでとうございます。発足から今日まで役員の方々の努力と団結、会報の発行ありがとうございます。

安倍政権が憲法改悪をできなかったのは、全国津々浦々に広がる九条の会が、国民の憲法守ろうの想いを一つにまとめ、会員の心のよりどころになった結果ではないでしょうか。

そのような九条の会がわが街にあるのはとても心強く、引き続き菅政権にも憲法改悪を絶対させない声をあげていきたいです。

「はらまち九条の会」15周年に感謝!

原町区南町 小川尚一さん

私の思想の根幹にあるのは、民主主義と平和です。これが無ければ誰もがこの世に生まれて幸福になる権利の根底が揺るぎます。それを明確に示しているのが「日本国憲法」です。変えることなく守り続けて、次の時代に繋いでいかなければならないと強く思います。

思い起こせば2007年『日本の青空』上映会。2009年「核兵器廃絶平和都市宣言」の議会議決。2010年『いのちの山河』上映会。更に盟友の桜井勝延市長誕生と、2011年3月11日の東日本大震災と原子力災害に対する「脱原発都市宣言」等など。全て私の血と肉になっています。そしてバックボーンとして育てていただいた「九条の会」に感謝。

領土不変の地での「九条の会」活動

原町区大町 佐藤照夫さん

15周年の祝いの文に、聞いて嫌がる人もいる話から入ります。

相双地区、特にこの地「行方郡」は鎌倉末期から明治まで、領主が変わることがありませんでした。それが「相馬野馬追祭」が行われる所以ですが、視点を変えると領主が変わることによる治政や文化の比較をする経験のない「民」になってしまいました。

「九条の会」がこの地で活動するためのお世話役の方々の大変さを理解するためのエピソードとして、あえて書かせていただきました。

戦争反対の決意を胸に頑張ろう

会長 平田慶肇

「はらまち九条の会」が発足して15年。その間、政界において憲法問題が主要な論点になることはありませんでした。これはひとえに私達皆んなの頑張りによる影響が大きかったと思います。

戦後75年、今の日本ではあの戦争の悲惨さ、残酷さ、恐怖などが少しずつ忘れられかけて来ているようです。先の戦争での日本人の犠牲者は300万人以上。亡くなられた方々の無念さ、辛さを思うと耐えられません。



これからも戦争反対の決意を胸に憲法九条を守り抜くために共に頑張ってください。

皆さんと共に「九条」を護り抜きたい

事務局長 早坂吉彦

15年前、全国呼応の際に生まれた「はらまち九条の会」。この種の運動の経験もなく、運営方法も知らず、ただ一途に「憲法九条を護りたい」との素朴な願いで集まった私たちには、突っ込み所マンサイだったようで、素人に何ができるというお叱りなども結構あったり、逆にうれしい励ましもあったりの15年でした。

残念ながら改憲圧力を吹き飛ばす力量はありませんが、ささやかな活動を通して、皆さんと共に九条だけは護り抜きたいです。



護憲運動で深まった人との繋がり

事務局 石田賢二

会が発足してから15年目の節目を迎えた。そのうち9年は、原発事故との関連が深まった。

被災地を訪れてくれる団体の多くは、全国の「九条の会」で活動する仲間が多かった。個人的にも東京で初めて会ったご夫人に「石田さんは何かおやりになっていることは」との問い掛けに、「護憲運動です」「私もそうなんですよ」と共感が生まれた。臆せず話すことから、共感が生まれ、人との繋がりが深まった。

「はらまち九条の会」設立から15年、おもな活動は



2005(平成17)年 12.7本会を設立、会員180名。12.24会報「九条はらまち」を創刊。

2006(平成18)年 2.18佐藤鶴雄氏講演会。3.11「L-NET」に意見広告掲載。
8.会のシールを製作配布。9.会員274名に。10.1学習会25名参加。
11.3あきいちでブース開催。12.1映画『日本の青空』小高の撮影に協力。

2007(平成19)年 2.3総会・高田健氏講演会120名。5.3映画『日本の青空』試写会・小高と南相馬市民会館に1700名。8.2旧原町市が配布の『憲法』復刻版を製作。10.会員343名に。12.2第2回学習会25名。12.23市議会に提出の「9条を護る意見書」最終審議で不採択。

2008(平成20)年 1.13成人式『憲法』を初手配り。5.3意見広告チラシを原町小高に新聞折り込み。7.30大看板が完成。8.10第3回学習会。11.3あきいちで「禎子の折り鶴・原爆展」

2009(平成21)年 1.11成人式『憲法』手配り。4.19総会・小森陽一氏講演会。
6.市議会で本会が要望の「核兵器廃絶平和都市宣言」を合併後の再宣言。
8.15「九条はらまち」100号集録発行。12.会員400名に。12.25ホームページ開設。



2010(平成22)年 1.10成人式『憲法』手配り。映画『いのちの山河』2.14試写会
・3.7朝日座・5.15小高で上映会。5.24総会・運池透氏講演会130名。

2011(平成23)年 1.9成人式『憲法』手配り。1.28～30「満州引揚げ漫画展」に450名入場。
3月11日東日本大震災・福島第一原発事故で、会員や事務局員も市外に避難。
6.11会報を復活発行。9.「安心して暮らせる除染」の署名活動を開始。10.28「除染署名」を桜井勝延市長に披露し要望。12.20「除染署名」13,588筆を東京電力本社に提出。

2012(平成24)年 1.8成人式『憲法』手配り。1.17「除染署名」13,588筆を首相官邸に提出。
3.10～11運池透+ジャズヒケシ開催。6月・11月たかつ九条の会・子どもの本九条の会が本会訪問。

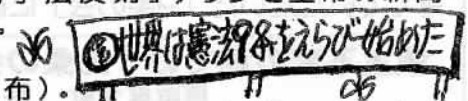
2013(平成25)年 1.13成人式『憲法』手配り。5.3「改憲反対」チラシを全市の新聞に折り込み。
6.22小出裕章先生講演会1000名。8.会員433名に。9.市議会に「脱原発宣言」を要望。

2014(平成26)年 1.12成人式『憲法』手配り。6.15・22「集団的自衛権反対」の
チラシを全市の新聞に折り込み。9.24「北多摩退教の会」46名が本会を訪問。



2015(平成27)年 1.11成人式『憲法』手配り。2.16市議会に「『憲法』の発行
配布の陳情書」を提出。3.11 2013年本会等が要望の「脱原発都市宣言」を市長が表明。
4.26春の市民まつりに参加。5.3「集団的自衛権反対」チラシを全市の新聞に折り込み。
10.18総会・金子勝先生講演会。12.7会報「九条はらまち」101～270号集録を発行。

2016(平成28)年 1.10成人式『憲法』手配り、9年目。4.29春の市民まつりに参加。5.1本会
陳情で『憲法』冊子を市が作成し市内全世帯に配布。5.3「戦争法反対」チラシを全市の新聞
に折り込み。10.23総会・映画『日本と原発・4年後』上映会。



2017(平成29)年 1.8成人式チラシ手配り(『憲法』は市が配布)。
5.3「共謀法反対」チラシを全市の新聞に折り込み。5.3金子勝先生講演会・『日本の青空』
上映会170名入場。6.18総会・『9条を抱きしめて』上映会。12.2中村敦夫の朗読劇上演会。

2018(平成30)年 1.7成人式チラシ手配り(『憲法』は市が配布)。5.3「改憲反対」チラシを全市
の新聞に折り込み。6.17総会・『コスタリカの奇跡』上映会。11.3あきいちで「改憲NO!」の署名活動。

2019(平成31・令和元年)年 1.13成人式『憲法』手配り。5.3「護憲」チラシを全市の新聞に折り込み。
6.16総会・若松丈太郎氏講演会。11.3あきいちで署名活動と朝倉悠三さん「震災絵日記パネル展」。

2020(令和2)年 1.12成人式『憲法』手配り11年目(市も『憲法』を配布)。
4.不通だったHPが復活。5.3「護憲」チラシを全市の新聞に折り込み。
<総会とあきいち、コロナ禍で中止> 9.会員386名に。12.会報がNo.353に。

